# ワイヤレス LAN コントローラでの Web 認証の タイムアウト値の増加

# 内容

<u>概要</u>
<u>前提条件</u>
<u>要件</u>
<u>使用するコンポーネント</u>
<u>背景説明</u>
<u>設定</u>
<u>確認</u>
トラブルシュート

### 概要

このドキュメントでは、Web 認証サービス セット識別子(SSID)により、完全な認証や数分お きの切断を必要とせずに、VPN ユーザ アクセスを許可するために必要な手順について説明しま す。このためには、ユーザがワイヤレス LAN コントローラ(WLC)で Web 認証(Webauth)タイムアウトを増加させる必要があります。

# 前提条件

#### 要件

WLCの基本動作とWeb認証の設定方法を理解しておくことをお勧めします。

#### 使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、ファームウェアバージョン8.0.100.0が稼働するCisco 5500シリーズ WLCに基づくものです。

**注**このドキュメントの設定とWeb認証の説明は、すべてのWLCモデルおよびCisco Unified Wireless Network(CUWN)イメージバージョン8.0.100.0以降に適用されます。

## 背景説明

多くのお客様のネットワーク設定では、Web認証セキュリティを通過させる必要なく、企業ユー ザまたはゲストのグループが特定のIPアドレスにVPNアクセスできるようにする設定があります 。これらのユーザはIPアドレスを受信し、Web認証セキュリティを介して認証を受けるためにク レデンシャルを必要とせずにVPNに直接接続します。このSSIDは、インターネットにアクセスす るために通常のWeb認証と完全なWeb認証を経由する別のユーザによって使用されている可能性 があります。このシナリオは、認証を通過する前にVPN IPアドレスへのユーザ接続を許可する事 前認証ACLによって可能です。これらのVPNユーザの問題は、ユーザがIPアドレスを選択しても 、完全なWeb認証が完了しないことです。したがって、Web認証タイムアウトタイマーがアクティブになり、クライアントの認証が解除されます。

\*apfReceiveTask: Sep 03 12:01:55.694: 00:24:d7:cd:ac:30 172.30.0.118 WEBAUTH\_REQD (8)
Web-Auth Policy timeout

\*apfReceiveTask: Sep 03 12:01:55.694: 00:24:d7:cd:ac:30 172.30.0.118 WEBAUTH\_REQD (8)
Pem timed out, Try to delete client in 10 secs.

このタイムアウトの値は5分で、7.6よりも前のWLCバージョンでは固定値になっています。この 短いタイムアウト期間により、ワイヤレスネットワークは、このようなユーザではほとんど使用 できなくなります。この値を変更する機能はWLCバージョン8.0で追加され、ユーザは事前認証 ACL許可トラフィックを使用してVPNにアクセスできます。

# 設定

**注**:このセクションで使用されるコマンドの詳細については、<u>Command Lookup Tool(登</u> <u>録ユーザ専用)を使用してください。</u>

WLCのWeb認証タイムアウトを増やすには、次の手順を実行します。

1. VPN IPアドレスへのトラフィックを許可するACLを作成します。

ACC	ess cont	rol Lists > Edit								< Back
General										
Acces	a List Name	VPNUSER.								
Deny	Counters	0								
Seq	Action	Source IP/Mask	Destination IP/Mask	Pretocol	Source Port	Dest Port	DSCP	Direction	Number of Hits	
1	Permit	0.0.0.0 / 0.0.0.0	192.168.145.5 / 255.255.255.255	Any	Any	Any	Any	Any	0	•
2	Permit	192.168.145.5 / 255.255.255.255	0.0.0.0 / 0.0.0.0	Any	Any	Ασγ	Any	Any	0	•
2	Deny	0.0.0.0	0.0.0	Any	Any	Any	Any	Any	0	•

2. ACLを事前認証ACL**とし**て、レイヤ3セキュリティのワイヤレスLAN(WLAN)設定に適用しま す。

ANs > Edit 'Web	auth'	< Back Ap
eneral Security	QoS Policy-Mapping Advanced	
ayer 2 Layer 3	AMA Servers	
Laver 3 Security 4	Neb Policy -	
Authentication		
O Passthrough		
Conditional Web	kedirect	
O Splash Page Web	Redrect	
O on MAC Filter fai	urelit	
Preauthentication AG	L IPv4 VPNUSER - IPv6 None - WebAuth RexAd None -	
Sleeping Client	Inable	
Over-ride Global Co	fig 🖾 Enable	

3. CLIからログインし、config wlan security web-auth timeoutコマンドを入力して、Web-auth timeoutの値を増やします。

(WLC)>config wlan security web-auth timeout ?
<value> Configures Web authentication Timeout (300-14400 seconds).

(WLC) > config wlan security web-auth timeout 3600

# 確認

ここでは、設定が正常に機能しているかどうかを確認します。

WLANのWeb-auth session timeout値は、次の出力例に示すように表示されます。

(WLC)>**show wlan 10** Web Based Authentication..... Enabled Web Authentication Timeout..... 3600

# トラブルシュート

ここでは、設定のトラブルシューティングに使用できる情報を示します。

debug client <mac-address>コマンドを入力して、認証なしでVPNに接続するユーザのWeb認証 タイマーが開始することを確認します。